

日本胆道学会指導医新規認定申請書

日本胆道学会認定指導医制度規則及び施行細則に規定する指導医の新規認定を申請します。

申請日 年 月 日

申請区分	新規	受付日(※事務局記入)	年	月	日										
会員番号	ふりがな														
—	氏 名														
生年月日	西曆	年	月	日生	()歳										
指導医カテゴリー (○印) ※複数申請可能	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 1. 内視鏡診断治療 2. 経皮経肝的診断治療 3. 癌薬物治療 4. 胆石・良性疾患外科治療 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 5. 癌外科治療 6. 放射線診断 7. 癌放射線治療 8. 病理診断 </td> </tr> </table>					1. 内視鏡診断治療 2. 経皮経肝的診断治療 3. 癌薬物治療 4. 胆石・良性疾患外科治療	5. 癌外科治療 6. 放射線診断 7. 癌放射線治療 8. 病理診断								
1. 内視鏡診断治療 2. 経皮経肝的診断治療 3. 癌薬物治療 4. 胆石・良性疾患外科治療	5. 癌外科治療 6. 放射線診断 7. 癌放射線治療 8. 病理診断														
申請地区 (○印)	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">北海道</td> <td style="width: 20%;">東北</td> <td style="width: 20%;">関東</td> <td style="width: 20%;">甲信越</td> <td style="width: 20%;">東海</td> </tr> <tr> <td>北陸</td> <td>近畿</td> <td>中国</td> <td>四国</td> <td>九州</td> </tr> </table>					北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州
北海道	東北	関東	甲信越	東海											
北陸	近畿	中国	四国	九州											
所属機関名	施設認定の有無：有・無														
職 位															
所属機関住所	〒														
	Tel: Fax:														
自宅住所	〒														
	Tel: Fax:														
E-mail ※必ずご記入下さい															
他学会の専門医資格 (番号も記入)	専門医資格【 】 専門医番号【 】 【※別紙コピー台紙 5 に 証明書コピーを添付すること】														
会費納入実績 (※事務局記入)	年度分まで完納														
日本胆道学会入会年月日 (※事務局記入)	年	月	日	2018年6月30日までの入会											

履 歴 書

2

1. 学 歴

(西暦年・月)

2. 職 歴

(西暦年・月)

施 設 長 の 推 薦 書

3

推 薦 書

西 暦 年 月 日

被 推 薦 者 氏 名 _____ ①

所 属 施 設 名 _____

職 位 _____

上記の者を常勤医として証明し、日本胆道学会指導医として推薦いたします。

推 薦 者 氏 名 ・ 公 印
(施設長・病院長) _____ ①

所 属 施 設 名 _____

職 位 _____

医師免許証のコピーを貼付

縮小コピーし、枠内に収まるように貼付してください。

消化器病専門医、消化器内視鏡専門医、消化器外科専門医、
放射線科専門医、小児外科専門医、小児科専門医、病理専門医の
いずれかの資格認定証（認定期限を確認）のコピーを貼付。

縮小コピーし、枠内に収まるように貼付してください。
2枚以上貼付する場合には、本台紙をコピーして使用してください。

証書（コピー）を重ねたり、折りたたんで貼ることは不可。

業 績 一 覧 表

6

(※2019年1月～2023年12月の業績を記載)

【学会出席】

※別紙コピー台紙 7 に、学会出席証明書コピー貼付

西暦年・月	学 会 名	開 催 地
	※日本胆道学会学術集会:過去5年間で必ず2回以上参加	
	第 回 日本胆道学会学術集会	
	第 回 日本胆道学会学術集会	

【胆道学会発表】

講演者である場合は題名に○印をすること。

シンポ、パネル、ワークショップ等は更に、(シ)(パ)(ワ)等を付記すること。

※別紙コピー台紙 8 に、抄録のコピー貼付

西暦年・月	学 会 名	題 名
	第 回 日本胆道学会学術集会	

【論文発表】

筆頭執筆者には題名の前に○印をすること。

※別紙コピー台紙 9 に、論文第1頁のコピー貼付

西暦年・月	掲 載 誌	題 名

6に記載した【学会出席】を証明する証書（ネームカード）のコピー

学会出席を証明するための参加証、又は受講証、もしくはこれに準ずる証書のコピー（記名必須、縮小コピー可）を枠内に貼付。

参加証、受講証（コピー）を 重ねたり、折りたたんで貼ることは不可。
スペースの足りない時は、本台紙をコピーして使用してください。

6に記載した【胆道学会発表】の抄録のコピー

学会名、開催年の記載が判るよう、必要に応じて表紙や目次などを貼付。(縮小コピー可)
学会名、開催年が分からないものは業績として認められません。

抄録を重ねたり、折りたたんで貼ることは、不可。
スペースの足りない時は、本台紙をコピーして使用してください。

縮小コピーをする際は、発表者(申請者)名、学会名、発表年が判読できるサイズにしてください。
読み取れない場合はお戻しする場合があります。

6に記載した【論文発表】の第1頁のコピー

雑誌名、表題、著者名、発刊年月の記載のある頁も貼付してください。(縮小コピー可)

論文第1頁を重ねたり、折りたたんで貼らないでください。
スペースの足りない時は、本台紙をコピーして使用してください。

縮小コピーをする際は、発表者(申請者)名、雑誌名、発表年が判読できるサイズにしてください。
読み取れない場合はお戻しする場合があります。

診 療 実 績 一 覧 表

10-①

(※過去5年間の症例数を記載)

希望する分野の番号に○をつけて症例数を記入

※症例数は正確な実数を記載して下さい(全症例数を記載すること)

1. 胆道疾患に対する 内視鏡診断治療	ERCP 胆道EUS	2019 年	例	術者 20例の症例一覧表 11-① を併せて提出
		2020 年	例	
		2021 年	例	
		2022 年	例	
		2023 年	例	
2. 胆道疾患に対する 経皮経肝的診断治療	PTBD、 PTGBD PTGBA	2019 年	例	術者・指導的助手 20例の症例一覧表 11-② を併せて提出
		2020 年	例	
		2021 年	例	
		2022 年	例	
		2023 年	例	
3. 胆道癌症例に対する 薬物治療	薬物治療	2019 年	例	主担当者・指導的立場 20例の症例一覧表 11-③ を併せて提出
		2020 年	例	
		2021 年	例	
		2022 年	例	
		2023 年	例	
4. 胆石・良性疾患 外科治療	良性胆道疾患	2019 年	例	術者・指導的助手 20例の症例一覧表 11-④ を併せて提出
		2020 年	例	
		2021 年	例	
		2022 年	例	
		2023 年	例	
5. 癌外科治療	胆道癌	2019 年	例	術者・指導的助手 20例の症例一覧表 11-⑤ を併せて提出
		2020 年	例	
		2021 年	例	
		2022 年	例	
		2023 年	例	

診 療 実 績 一 覧 表

(※過去5年間の症例数を記載)

希望する分野の番号に○をつけて症例数を記入

※症例数は正確な実数を記載して下さい

6. 胆道疾患に対する放射線診断 (放射線診断専門医)	CT	2019 年	例	
		2020 年	例	
		2021 年	例	
		2022 年	例	
		2023 年	例	
	MRI	2019 年	例	
		2020 年	例	
		2021 年	例	
		2022 年	例	
		2023 年	例	
	胆道造影	2019 年	例	
		2020 年	例	
		2021 年	例	
		2022 年	例	
		2023 年	例	
7. 癌放射線治療 (放射線治療専門医)	胆道癌放射線治療	2019 年	例 (担当 例、指導 例)	
		2020 年	例 (担当 例、指導 例)	
		2021 年	例 (担当 例、指導 例)	
		2022 年	例 (担当 例、指導 例)	
		2023 年	例 (担当 例、指導 例)	
8. 病理診断 (病理専門医)	胆道疾患に対する病理診断	2019 年	例 (担当 例、指導 例)	
		2020 年	例 (担当 例、指導 例)	
		2021 年	例 (担当 例、指導 例)	
		2022 年	例 (担当 例、指導 例)	
		2023 年	例 (担当 例、指導 例)	

診療実績症例一覧表（カテゴリ-1）

11-①

※申請書 10 で申請した該当カテゴリの症例を記載（カテゴリ-1～5で申請の場合のみ）

※カテゴリ-1の申請者は、例を参考に、下記一覧表に20例を記入すること

申請カテゴリ-1	対象手技	申請内容
1. 胆道疾患に対する 内視鏡診断治療	ERCP 胆道EUS	症例一覧表 10 のうち、術者 20例の症例

患者番号	施行日	患者年齢/性別	施行手技	術者	疾患名
例	2021年5月30日	75歳/男性	ERCP	術者	遠位胆管癌
要約例	黄疸を主訴に来院。CTで胆管拡張あり。ERCPを施行すると下部胆管に約3cmの狭窄像あり。同部から生検し腺癌を証明した。検査後に軽度の膵炎を発症したが軽快した。				
1				術者	
要約					
2				術者	
要約					
3				術者	
要約					
4				術者	
要約					
5				術者	
要約					
6				術者	
要約					
7				術者	
要約					
8				術者	
要約					
9				術者	
要約					
10				術者	
要約					

※カテゴリ-1は、術者の症例のみご記入ください。

※「要約」欄には、とくに胆道の病態に対する治療について記載してください。

※本様式(11-①～11-⑤)は申請されるカテゴリのみご提出ください。

診療実績症例一覧表（カテゴリ-1）

11-①

※申請書 10 で申請した該当カテゴリの症例を記載（カテゴリ-1～5で申請の場合のみ）

患者番号	施行日	患者年齢/性別	施行手技	術者	疾患名
11				術者	
要約					
12				術者	
要約					
13				術者	
要約					
14				術者	
要約					
15				術者	
要約					
16				術者	
要約					
17				術者	
要約					
18				術者	
要約					
19				術者	
要約					
20				術者	
要約					

※カテゴリ-1は、術者の症例のみご記入ください。

※「要約」欄には、とくに胆道の病態に対する治療について記載してください。

※本様式（11-①～11-⑤）は申請されるカテゴリのみご提出ください。

診療実績症例一覧表（カテゴリ-2）

11-②

※申請書 10 で申請した該当カテゴリの症例を記載（カテゴリ-1～5で申請の場合のみ）

※カテゴリ-2の申請者は、例を参考に、下記一覧表に20例を記入すること

申請カテゴリ-2	対象手技	申請内容
2. 胆道疾患に対する 経皮経肝的診断治療	PTBD PTGBD PTGBA	症例一覧表 10 のうち、術者・指導的助手 20例の症例

患者番号	施行日	患者年齢/性別	施行手技	術者/指導的助手	疾患名
例	2020年6月10日	55歳/男性	PTGBD	術者	急性胆嚢炎
要約例	右季肋部痛を主訴に来院。Sonographic Murphy's sign 陽性。TG18で重症と判定しPTGBD施行した。有害事象なし。				
1					
要約					
2					
要約					
3					
要約					
4					
要約					
5					
要約					
6					
要約					
7					
要約					
8					
要約					
9					
要約					
10					
要約					

※「要約」欄には、とくに胆道の病態に対する治療について記載してください。

※本様式(11-①～11-⑤)は申請されるカテゴリのみご提出ください。

診療実績症例一覧表（カテゴリ-2）

11-②

※申請書 10 で申請した該当カテゴリの症例を記載（カテゴリ-1～5で申請の場合のみ）

患者番号	施行日	患者年齢/性別	施行手技	術者/指導的助手	疾患名
11					
要約					
12					
要約					
13					
要約					
14					
要約					
15					
要約					
16					
要約					
17					
要約					
18					
要約					
19					
要約					
20					
要約					

※「要約」欄には、とくに胆道の病態に対する治療について記載してください。

※本様式(11-①～11-⑤)は申請されるカテゴリのみご提出ください。

診療実績症例一覧表（カテゴリ-3）

11-③

※申請書⑩で申請した該当カテゴリの症例を記載（カテゴリ-1～5で申請の場合のみ）

※カテゴリ-3の申請者は、例を参考に、下記一覧表に20例を記入すること

申請カテゴリ-3	対象手技	申請内容
3. 胆道癌症例に対する薬物治療	薬物治療	症例一覧表 10 のうち、 主担当者・指導的立場 20例の症例

患者番号	開始日(導入日)	患者年齢/性別	主担当者/指導的立場	疾患名	治療内容
例	2019年11月20日	77歳/女性	主担当者	胆嚢癌	GEM+CDDP
要約例	体重減少・右季肋部痛で来院。CTで上記診断、大動脈周囲リンパ節腫大あり。GEM+CDDP療法を施行。RECIST判定はSD。有害事象として白血球減少あり。				
1					
要約					
2					
要約					
3					
要約					
4					
要約					
5					
要約					
6					
要約					
7					
要約					
8					
要約					
9					
要約					
10					
要約					

※「要約」欄には、とくに胆道の病態に対する治療について記載してください。
 ※本様式(11-①～11-⑤)は申請されるカテゴリのみご提出ください。

診療実績症例一覧表（カテゴリ-3）

11-③

※申請書 10 で申請した該当カテゴリの症例を記載（カテゴリ-1～5で申請の場合のみ）

患者番号	開始日（導入日）	患者年齢/性別	主担当者/指導的立場	疾患名	治療内容
11					
要約					
12					
要約					
13					
要約					
14					
要約					
15					
要約					
16					
要約					
17					
要約					
18					
要約					
19					
要約					
20					
要約					

※「要約」欄には、とくに胆道の病態に対する治療について記載してください。
 ※本様式（11-①～11-⑤）は申請されるカテゴリのみご提出ください。

診療実績症例一覧表（カテゴリ-4）

11-④

※申請書 10 で申請した該当カテゴリの症例を記載（カテゴリ-1～5で申請の場合のみ）

※カテゴリ-4の申請者は、例を参考に、下記一覧表に20例を記入すること

申請カテゴリ-4	対象手技	申請内容
4. 胆石・良性疾患 外科治療	良性胆道疾患	症例一覧表 10 のうち、術者・指導的助手 20例の症例

患者番号	施行日	患者年齢/性別	施行手技	術者/指導的助手	疾患名
例	2020年10月10日	60歳/男性	腹腔鏡下胆嚢摘出術	術者	急性胆嚢炎
要約例	発熱、右季肋部痛で来院。血液検査ならびにCT・USによりTG18で軽症胆嚢炎と診断。上記手術施行。術中胆管造影施行し胆管結石なし。手術時間110分。出血量50ml。術後合併症なく3日目に退院。				
1					
要約					
2					
要約					
3					
要約					
4					
要約					
5					
要約					
6					
要約					
7					
要約					
8					
要約					
9					
要約					
10					
要約					

※「要約」欄には、とくに胆道の病態に対する治療について記載してください。
 ※本様式(11-①～11-⑤)は申請されるカテゴリのみご提出ください。

診療実績症例一覧表（カテゴリ-4）

11-④

※申請書 10 で申請した該当カテゴリの症例を記載（カテゴリ-1～5で申請の場合のみ）

患者番号	施行日	患者年齢/性別	施行手技	術者/指導的助手	疾患名
11					
要約					
12					
要約					
13					
要約					
14					
要約					
15					
要約					
16					
要約					
17					
要約					
18					
要約					
19					
要約					
20					
要約					

※「要約」欄には、とくに胆道の病態に対する治療について記載してください。
 ※本様式(11-①～11-⑤)は申請されるカテゴリのみご提出ください。

診療実績症例一覧表（カテゴリ-5）

11-⑤

※申請書 10 で申請した該当カテゴリの症例を記載（カテゴリ-1～5で申請の場合のみ）

※カテゴリ-5の申請者は、例を参考に、下記一覧表に20例を記入すること

申請カテゴリ-5	対象手技	申請内容
5. 癌外科治療	胆道癌	症例一覧表 10 のうち、術者・指導的助手 20例の症例

患者番号	施行日	患者年齢/性別	施行手技	術者/指導的助手	疾患名
例	2018年3月4日	72歳/男性	肝右葉＋尾状葉切除	指導的助手	肝門部胆管癌
要約例	黄疸を主訴に来院。胆管造影でBismuth2型の肝門部胆管癌と診断。門脈塞栓術のちに上記手術を施行。手術時間540分。出血量2000ml。術後胆汁瘻あったが軽快し、40日目に退院。				
1				術者	
要約					
2				術者	
要約					
3				術者	
要約					
4				術者	
要約					
5				術者	
要約					
6				術者	
要約					
7				術者	
要約					
8				術者	
要約					
9				術者	
要約					
10				術者	
要約					

※「要約」欄には、とくに胆道の病態に対する治療について記載してください。

※本様式(11-①～11-⑤)は申請されるカテゴリのみご提出ください。

診療実績症例一覧表（カテゴリ-5）

11-⑤

※申請書 10 で申請した該当カテゴリの症例を記載（カテゴリ-1～5で申請の場合のみ）

患者番号	施行日	患者年齢/性別	施行手技	術者/ 指導的助手	疾患名
11				術者	
要約					
12				術者	
要約					
13				術者	
要約					
14				術者	
要約					
15				術者	
要約					
16				術者	
要約					
17				術者	
要約					
18				術者	
要約					
19				術者	
要約					
20				術者	
要約					

※「要約」欄には、とくに胆道の病態に対する治療について記載してください。
 ※本様式(11-①～11-⑤)は申請されるカテゴリのみご提出ください。

審査料払込票のコピーを貼付してください。

各領域1講座以上の受講証を添付してください。

添付した受講証に☑をし、各領域1講座以上の受講をご確認ください。

	2022年	2023年
1. 総論	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 内視鏡的・経皮経肝的 診断・治療	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 薬物治療	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 良性・悪性胆道疾患外科治療	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 放射線診断・治療	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 病理診断	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>